

速迅
貸切自動車
 電話四七五番
芥澤自動車部
 主 芥澤正忠

但中高給ニテ募集
 但シ十七歳以上
 平町南町

赤心堂

病院

平町田町
 電話四七五番

余釀造元
酒鶴仙

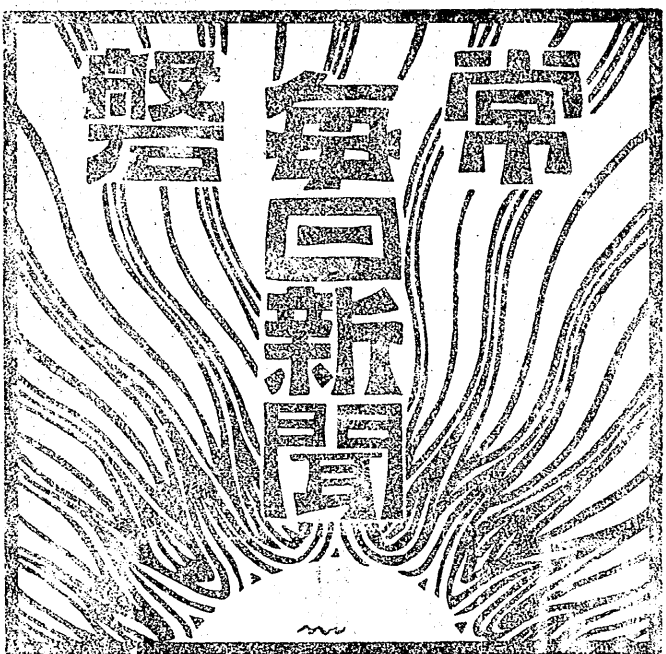
石城郡平窪村

松吉屋本店
 電話二四一番

遠藤八一
 和服一般教授
 持設夜間教授
 生花茶ノ湯作法隨意
 自炊ノ便アリ

平鍛治町吉田屋呉服店向へ
阿部裁縫塾
 電話二四六番

定一箱五元
 一月五元
 三月十元
 半年二十元
 一年四十元
 (郵税別)



刊夕日三月三

私立平陽實科女學校生徒募集

高等女學部 一年 約五十名
 二年(補欠) 若干名
 師範部 約五十名
 技藝部高等科 一年 約百名
 速成科 五十名

願書提出(左記書式ノ入學願書履歷書ニ調印ヲナシ
 入學金壹圓ヲ添へ三月三十日迄ニ提出スベシ
 入學式 四月二日午前十時入學式舉行ス

願書三月三十日限り

生徒募集
平産婆看護婦學校
 平町南町 電話三〇七番

萬葉瓦
 萬年瓦製造株式會社
 電話三三八

御産物
節鯉
 電話七三
塩屋山崎

常 警 論 壇
 露 交 渉 の 基 調
 本 郷 茂 作

又我國に於ける各種思想中最も危険なるものは第一に該國に於ける共產主義及無政府主義なりとは一般識者の認むるところにして余も亦敢て之に對して異論を述べんとするものではない然しながらこの一事のみを以て露國は危険なるものなりと考ふるも之れ甚だしき誤謬にして之れによつて通商貿易の發達を阻止せんが如きことあらんかそれは餘

お出の節御特參下さい
 平所松原園地端
特遊券
 石城
 電話三六番

あん餅で
東北一...
 鐵道省御用舖
 花澤四良司菓子店

高久病院
 院長 醫學士 高久 忠
 副院長 新瀨醫學士 赤羽 清
 藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄
 平町田町 電話五一三番

生徒募集
 願書 三月三十一日限り
 詳細ハ本校宛學則請求
 福島縣平町

産婆看護婦生徒募集
 修業年限、産婆看護婦、兩科を通じ
 滿一ケ年
 願書提出(三月卅一日迄)
 平町一丁目
石城産科看護婦學校
 電話三五七番

一册の代金
 御希望通りな
五册の雑誌
自由文庫
 川崎巡迴文庫
 電話六三〇番
 (申込次第規則書進)

住吉樓の娼妓情死

馴染客と共に毒を

仰いで主家を逃走

女は今朝死亡したが男は行方知れず

平町鎌田遊廓住吉樓榎山鎌方抱娼妓寶城事北海道増毛町大字畑中生れ小作長女近野トキ(三九)は去る廿八日午後六時頃

登樓した 馴染客平

町長橋町鍛冶工川崎義兼方職工東白河郡社川村字一色庄司弟近藤(三九)と牒し合せ翌一日午後一時頃家人の隙を覗つて逃げ出し神谷村の農家に姉弟と稱して泊り昨日午後一時頃草野村下神谷地内の田圃にて休んで居た際追手の爲めに捕はれたが既に其時は

舊正月も半を過ぎて

片ツ端から財産差押

石城郡の税務係が總出 困るのは夜逃げ

景氣は次第に回復して来たといふのに炭鐵の不況から一層脅かされてゐる濱通り警城地方は國縣稅共滞納が多

昨年未

を納期限としてゐる營業稅の付加稅雜種稅、戶數割など從來かつてない多數の滞納者で平町だけでも千五百人に上り内郷、勿來、川前、好間、湯本、等を初め郡内

奏任待過披露 石城

郡永戸村台戸郵便局長合津音次氏は今般奏任官待遇に昇任した爲の去月廿九日午前十一時より村内有志百名を招待し盛大な披露の宴を張つた

起居も自由ならぬ

病妻と二兒をすて 仇し女を行衛をくらます

妻子は飢に泣く

平町六丁目齋職、鈴木安吉(五九)は舊城跡ラヂウム旅館の女中飯田クニ(二九)を妾となし入浸りとなつて酒色に耽り昨年九月中リウマチにて起居も自由ならぬ妻キクヨ(三九)及び長女フチヨ(三三)長男喜太郎(三九)を置き去りし妾と共に何れへか行衛を晦ましたが後に殘されたキクヨは生活の資に窮するのみか醫藥を求め術もなく今では殆んど家財道具を質賣却し此寒空に二兒を抱へて飢餓に瀕して居ると

武川氏重態

自宅に療養中



武川氏重態

平商業學校長武川教義氏は木製家具の手法

馬車提灯協議 石城

郡荷馬車組合と戸分會にては去る一日午前九時より同村大竹儀八方にて開き分會名入れの提灯を製つて常に荷馬車に付け置くべきを協議した

佛天蓋披露

四倉如來寺で

石城郡四倉町如來寺は濟海山と號し眞言宗新義派に屬して大野村藥王山が本山で應永十九年(二〇七)僧一遍の開基にかゝる古刹であるが其後荒廢甚だしい爲過般來小松住職の努力によつて工費五萬圓を投じ堂宇の改築をなすこの程一週年を迎へたので来る五月(舊曆二十一日)盛大な祭禮を行ふこととなつたが當日は東京石川宗吉氏から寄贈の佛天蓋の披露を兼ね智山派管長瀧大僧正から小松氏への權少僧の昇格披露もあることとて今より其の盛會を豫想されてる

通信生試験

平局受験八十名

仙臺通信講習所普通科並に高等科採用試験は各一、二等郵便局に於て一日、体格検査二、三日が學科の日割で行はれるが平郵便局管内の希望者は高等科六名普通科七十二名に達したと

艶がでます、垢のついたのは水に酢を少し混ぜて布につけてよく拭ひその上から蜜蝋でよく拭くとよろしいです。紫檀や黒檀ほどの唐木の家具は、時々ペンシン油を麻布につけて拭くと、すつといふ艶がでてまゐります。また蟲のついた時はその孔にペンシン油をさして

常磐片々

警炭鳴動解雇六人

舊正月で見免して置いた滞納處分の差押へ愈々始まるよ以後が餘んまり惡過ぎる

野崎滿藏クン

野崎滿藏クン昨紙の『手柄話』に對す反駁記事を時報へ掲せる由、それもよからうが籤を突いて蛇を出すなよ、一言斷つて置く……

向春の洋傘類

洋傘やシヨール等は年々あ

物を避けて、一般にさつぱりとした好みが見えつゝあるが、今年の春の洋傘として新しく出来た物を見ると昨年にも増して蕭洒で軽く明るい好み著るしくなつてゐる即ち

昨年邊り

までは色だけは薄色を用ゐられてゐても、模様にはまだ濃密な感じが残つてゐたが、今年の洋傘は模様が著るしく單純になり餘り目立たぬ程度

の色合で剥ぎ分けたり、又は織り出したリ、或はひかへ目な、リボン飾りを取り付けたりして

變り物に

は十本骨や十二本骨等張りの深い一寸唐傘の感じに近い物等も出来てゐる、柄は昨年邊りから現れた提式流行の延長としてますます短くなつた

が太さには餘り變りはない昨年と同じく房の付いた提紐を取り付けた物が多いが今年の提紐は

大概布製

で従来の革製の紐は殆ど用ゐられてゐない、或は一昨年頃の流行に返つて革の編み紐に共革の房を付けた物もある、飾り玉は餘り變化は見せてゐず石突の方は先の方か心持ち細目になつたところが昨年あたりのづんぐりと大さかつたのと違つた點である、値段は安くなる一方で昨年よりも大概一割見當の安値ださうである

悪水豫防豫算

平町

炭礦整理

解雇は六名

石城郡内郷村警炭礦では過日警務係長佐々木秀松氏を休職としたが去月二十八日付で左記六名を解雇した

平町人事

△新川町一四 谷田部平治氏三男慶
△久保町二一 永山和平氏二男五郎
△大工町一〇 石坂銀治氏四男久彌